

5. PBL モデル教材の概要

5.1. 利用目的

産学連携による学内 PBL で使用する PBL 教材を開発する際に、「モデル」として参照する教材である。

5.2. 構成・内容

PBL モデル教材は、講義用教材と演習用教材で構成されている。講義用教材は学習者が PBL を進める上で必要となる知識を扱う。演習用教材は、プロジェクト活動におけるデジタルコンテンツの企画・設計・実装の演習・実習をサポートする教材である。

講義用教材、演習用教材のいずれにも学生向けテキストと教員・講師向けの指導ガイドからなる。

表 5-1 本ツールの構成・内容

講義用教材（学生向け）
① 基本用語リスト
② デジタルコンテンツ制作プロジェクトの基礎知識
③ プロジェクトマネジメントの基礎知識
④ Web 制作における要求分析の基礎知識
⑤ 開発要件定義の基礎
⑥ チームによる設計（デザイン）作業の基礎知識
⑦ Web サイト評価の基礎知識
⑧ Web 開発プレゼンテーションの基礎知識
⑨ PBL プレゼンテーションの相互意見/拝聴の基礎
⑩ グループワークリーダーシップ、フォロワーシップの基礎知識
演習用教材（学生向け）
① 要求分析・提案フェーズ
1) ヒアリング演習
2) 要求分析演習
3) 提案書作成演習
教材別紙① 提案書フォーマット
教材別紙② サイトの不満点アンケート結果
4) 企画書評価演習
② 設計（デザイン）フェーズ

- 1) ワイヤフレーム作成演習
- 2) デザイン案作成演習
- 3) 評価と改善演習
教材別紙① 要件チェックシート
教材別紙② ユーザビリティ評価シート
- ③ 実装（プログラミング）フェーズ
 - 1) HTML コーディング実習
 - 2) テスト演習
- ④ 評価フェーズ
 - 1) チームプレゼンテーション
 - 2) 相互評価演習

演習用教材（指導ガイド）

- ① 要求分析・提案フェーズ
指導ガイド
指導ガイド別紙① 提案書例
指導ガイド別紙② 現行サイトの問題点
- ② 設計（デザイン）フェーズ
指導ガイド
指導ガイド別紙① 現行サイトワイヤフレーム
指導ガイド別紙② リニューアルワイヤフレーム例
指導ガイド別紙③ デザインイメージ例
指導ガイド別紙④ リニューアルデザインイメージ例解説
- ③ 実装（プログラミング）フェーズ
指導ガイド
- ④ 評価フェーズ
指導ガイド

5.3. 利用方法

デュアル教育の企画段階における PBL のテーマ設定や教材の企画・設計・開発の各フェーズで、適宜参照する。